

2013年10月27日(日)  
朝日新聞 三重 13版



「大勝負」は周囲とのコミュニケーションも必要になる＝津市大門

## 盤囲み楽しむ心理戦

ドイツを中心に23種類の欧州のボードゲームが楽しめるイベントが26日、津市大門の津センターパレスで始まった。NPO法人津市NPOサポートセンターの主催で、大人はもちろん、小さな子どもも楽しめるゲームもある。27日まで。

同サポートセンターの川北輝理事長(34)もゲームファンのひとり。ドイツのゲームは一緒に楽しむ人とのコミュニケーションが重要で、年齢差を気にせずに楽しめるとい

きょうまで津欧州のゲーム体験

う。株価を操作しながら品物売り買いしてお金を稼ぐゲーム「大勝負」は、両隣のプレイヤーと取引の相談ができることや、大金を稼いでも寄付をしないと勝負に負ける。こうした、日本のゲームには見られない特徴もあって楽しめる。

開場は午前10時～午後3時。100円からの料金でゲームを試すことができ、すべてのゲームが楽しめるフリーパスだと大人千円。18歳以下500円。